

令和7年（2025年）6月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（1日目）

令和7年6月10日（火）

※1人当たり15分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	栗國 彰 (なは自民・みんなの協働！) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 環境行政について	(1) 本市ゴミ袋の直近の販売枚数、種類の詳細について伺う (2) アシスト収集について伺う (3) 点字ゴミ袋の陳情を都市建設環境常任委員会で審議し本会議において全会一致で採択した。見解を伺う
		2 道路行政について	(1) 排水性アスファルト（市内の道路の損傷）補修改善について伺う (2) 仲井真中学校グラウンドの裏側、国場川の河川地のフェンスが道路側に傾いて倒れそうな状況である。その箇所は、小・中学校生の通学路でもあり、危険であるがフェンスの取換え改善について伺う
		3 セルフネグレクトについて	セルフネグレクト対策と取組を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、 関係部長

一般質問（１日目） 令和７年６月１０日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	山 田 マドカ (立憲民主・社民・ニライ)	1 水道行政について	災害時に飲用水を運搬できる運搬方法について以前質問したが、専用の給水車及び、積載タンクの台数について伺う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 防災行政について	(1) 災害時に開設される避難所に関する考え方について、その概要や本市の取組について伺う (2) 本市の防災危機管理課には災害に精通している消防職員が在籍しているが、現在は何名在籍しているか。また、今後も増やすべきと考えるが、見解を伺う
		3 消防行政について	(1) 救急搬送支援システム導入の効果について伺う (2) 女性消防吏員の働きやすさや環境について伺う
		4 ヤングケアラー対策について	ヤングケアラーの相談について那覇市としてどのように対応しているか伺う
		5 障がい児童の親への支援について	シングルマザーで障がい児童を２人抱えるお母さんが市民の中には現実に存在している。その中で那覇市ではどのような支援があるのか、障がい福祉課及び、こども家庭センターなはとしての支援体制について伺う
		6 困っている市民の相談窓口について	市民からどこに相談して良いかわからないという声があるが、那覇市の窓口の一本化は可能か伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（１日目） 令和７年６月１０日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	金 城 亮 太 (公 明 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 物価高騰対策について 2 火葬場について 3 産後ケア事業について 4 文化芸術振興について 5 道路行政について	本市独自のプレミアム付き商品券事業などの物価高騰対策に物価高騰対応重点支援臨時交付金を獲得して行うべきと考える。現状と、今後の展望、対応を問う いなんせ斎苑の現在の稼働状況と、公明党市議会による要請や議会質問での訴えにより、今年度から始まった負担軽減事業の実績、課題について問う (1) 委託先拡充の進捗状況と課題を問う (2) 助産院への委託先拡充の検討状況と課題を問う 那覇文化芸術劇場なは一との来場者・利用者アンケートは劇場運営等をより良くするためのツールとして重要である。舞台を利用する主催団体の構成員(演者等)の一人ひとりが声を届けられる仕組みになっていないことを、実際のエピソードを例に本員が令和６年１１月定例会の一般質問で指摘した。その後の対応・取組状況を問う (1) 石嶺市営住宅Ｂ棟の住民から付近の歩行者通路における課題があげられている。現状と対応について問う (2) 渋滞対策として、令和６年１１月定例会で石嶺入り口バス停の仮移転に向けた取組を提案したが進捗について問う (3) 市内の老朽化している管理者不明橋の現状と課題を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(4) 首里地域の渋滞解消に向けた取組として、平良交差点付近の拡幅工事について早急に推進することを要望する。計画と現在の進捗について問う 【答弁を求める者】 市長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（１日目） 令和７年６月１０日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	金 城 直 子 (なは自民・みんなの協働!) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 犯罪被害者等の相談・支援について 2 放課後支援の充実について	犯罪や事故の被害にあった方やそのご家族は、心身に深い傷を負い、生活にも大きな困難を抱えることが多い。こうした方々に対して行政による継続的で切れ目のない支援が必要である 本市においても、支援を一時的な対応にとどめず、制度として体制を確立することが求められる 他自治体では、被害者の尊厳の尊重、二次被害の防止、給付金制度や関係機関との連携を盛り込んだ支援条例の制定が進んでいる 本市としても、支援を恒常的に進めるため、条例の制定が必要と考えるが、本市の現状と見解について以下伺う (1) 本市が現在実施している犯罪被害者支援（相談対応、医療・福祉との連携、広報・啓発など）の内容と課題について伺う (2) 他自治体では、尊厳の尊重や二次被害の防止、関係機関との連携を盛り込んだ条例が制定されている。本市としても、支援を制度化する必要があると考えるが、見解を伺う (3) 一部自治体では、条例とあわせて給付金制度を導入している例もある。給付金制度の導入の可能性について本市の見解を伺う 平成 27 年策定した「那覇市放課後子ども総合プラン」に基づき、放課後子ども教室と放課後児童クラブの一体型または連携型の運営を全小学校区で実施してきた。令和 2 年には、これまでの取組をさらに推進するため、「第 2 期那覇市放課後子ども総合プラン」を策定し、施設整備や学校施設の活用を進めている。本市における放課後子ども教室と放課後児童クラブの連携・校内交流型運営の現状と課題について、本市の見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 産後ケア事業について	本市では、宿泊型・通所型・訪問型の産後ケア制度が整備され、経済的な状況にかかわらず利用しやすい補助制度も導入されている。こうした取組により、一定の成果は上がっていると受け止めている 一方で、利用率の伸び悩みや認知度の課題も残っており、支援が行き届いていないと感じられる場面も見受けられる。また、産後ケアを出発点として、その後の育児支援や地域とのつながりへと自然に移行できるような「切れ目のない支援体制」の整備も重要である 助産師や地域の支援団体との連携をさらに進めることで、産後の不安や孤立感の軽減につながるものと考え、以下の点について市の見解を伺う (1) 過去3年間における施設数の推移と、利用希望者が実際に利用できている状況について、現状を伺う (2) 制度の認知度向上に向けた広報・案内の工夫について伺う (3) 委託先との連携体制の現状と、今後の強化方針について伺う (4) 産後ケア終了後も継続的な支援につなげる体制づくりについて伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 令和７年６月１０日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	比 嘉 啓 登 (なは自民・みんなの協働！) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 入園前の健康診断書を本市が廃止することについて 2 本市市営住宅における介助者の駐車場について 3 学校歯科検診の単価について	昨年１０月に本市から市内各就学前教育保育施設長に対し、市内保育所の入園前の健康診断書の提出を取りやめるとの方針が一方的に示された その後、今年１月２３日には入園前健康診断実施を各園判断とし、本市では必須としない旨の本市通知があり、保育当事者である保護者、各施設長、保育士からは、子どもたちの保育環境の安全性が著しく損なわれる恐れがあるとの不安の声が広がっていた ５月２０日に行われた説明会では、３月１２日、２５日にこども家庭庁が示した内容がこれまで本市が説明した内容と異なるため、今年度は保護者負担とせず全額那覇市が負担することとする旨、説明があったが、入園前の健康診断書についての今後の対応について当局の見解を問う 本市市営住宅において、介助者の駐車場の確保がされておらず、入居する高齢者への介助を行うことができない、との市民相談があった。本市市営住宅における介助者の駐車場の確保の状況を問う 南部地区歯科医師会の調査によると、令和７年度の小中学校の学校歯科検診の単価は浦添市５００円（税込）、豊見城市は６００円（税込）であるのに対し、那覇市は３００円（税抜）と単価が低いために、歯科検診を引き受けられる歯科医師が不足しているとの意見がある。当局の見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 本市におけるブルーゾーン（健康長寿）施策について	世界ではブルーゾーンと呼ばれる健康長寿地域が5か所指定されている。サルデーニャ島（イタリア）、ニコヤ半島（コスタリカ）、イカリア島（ギリシャ）、ロマリンダ（カリフォルニア州／アメリカ）そして、沖縄県である 高齢化の進展や健康寿命延伸の観点から、ブルーゾーン施策は健康・福祉分野への好影響や、地域経済・観光振興への波及効果などの観点からも有益であると考えるが、当局の見解を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（１日目） 令和７年６月１０日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	西中間 久 枝 (日本共産党)	1 DV被害者への支援について 2 障がい福祉について 3 熱中症から高齢者の命を守る取組について 4 参政権を保障する取組について 5 犬猫の命をつなぐ施策について	DV被害者への児童扶養手当の手続きについて 他の自治体において、DV被害者への児童扶養手当の手続きを避難先の自治体において申請をするようにとの対応事例があった DVを受けた那覇市民が緊急避難先として他市町村に避難となった場合、児童扶養手当等を那覇市で申請することが出来るのか。対応について問う (1) 身体障害者手帳の等級の認定について 那覇市での取組の概要を問う (2) 病院内での障がい者福祉サービスの利用について 那覇市での見解と取組を問う 熱中症対策について いま地方自治体にとって、毎年の猛暑から住民の命と健康をどう守るかが喫緊の課題となっている こうしたもとで、高齢者世帯等へのエアコン購入・設置費用の補助制度を創設する動きが全国で広がっている 那覇市でも取り組むべきである。見解と取組を問う 参政権を保障する取組について 選挙管理委員会の見解と取組を問う 沖縄県の動物管理センター内の譲渡推進棟との連携が必要である。見解と取組を問う

質問方式

一問一答方式
(質問席のみ)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		6 道路環境の整備について	古島駅下のトンネル内道路に水が溜まり、藻が生えて、滑ったりして、とても危険である 早急に対策を取るようにとの要望が、通勤や生活道路として利用している市民から寄せられている。那覇市の取組を問う
		7 首里金城町金城村屋について	首里金城町の地域の憩いの場、観光客も多く訪れる金城村屋で現在整備が行われている。地域の住民の皆さんより整備時における敷地内への仮設トイレの設置が求められている。下水道整備に伴う、水洗トイレの使用中断については、那覇市の責任で、金城村屋の敷地内に、仮設トイレを設置すべきである 見解と取組を問う
		8 本庁地下駐車場の表記の改善について	本庁地下駐車場の表記の改善について 海外の方々にもわかりやすく、例えば動物や、那覇市の市花等で、表示できるよう改善すべきである。見解を問う
		9 庁舎内委託契約等職員の労働環境の改善について	労働安全衛生規則の改正について見解と取組を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、選挙管理委員長、関係部長、

一般質問（１日目） 令和７年６月１０日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	花 城 典 史 (なは自民・みんなの協働！)	1 地域行政について	小学校区コミュニティ推進基本方針のうち、3 今後の展開に向けての中で挙げられた(1)将来的 な圏域の統合について伺う
		2 教育行政について	小・中学校の施設管理について
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	3 キャリア教育行政について	教育委員会及び経済観光部でのこれまでの実績と成果、今後の予定について
		4 新真和志複 合施設建設事業について	(1) 入居予定の部署・課及び、4月30日市民説明会で地域住民の方々からの要望について (2) 中央図書館・中央公民館跡及び県立図書館跡の今後の予定について
		5 観光行政について	のうれんプラザ横貸切バス乗降場の活用について
		6 住宅行政について	(1) 密集住宅市街地再生方針について (2) 高齢者等の住宅確保政策について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 令和７年６月１０日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	吉 里 明 (公 明 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 住宅支援について	(1) 那覇市内における老朽化した民間共同住宅の実態把握状況を伺う。あわせて、一定規模の共同住宅への改修支援制度の創設について、本市の見解を伺う (2) 市営住宅の空き家解消と入居促進のため、年１回の募集に限らず、募集回数を増やす方式を検討する必要があると考える。本市の見解を伺う
		2 那覇市の人口動態について	人口減少の現状とその要因に関する課題認識を伺う。また、特に人手不足が深刻な業種に対する今後の対策について伺う
		3 教育行政について	(1) 那覇の未来を担う人材育成のためには、英語教育に加えて、プログラミングなどのデジタル教育の一層の充実が重要である。学校での取り組みにとどまらず、地域や家庭での学びを後押しするために、プログラミング教室などへの補助制度を提案する。本市の見解を伺う (2) ラーケーション制度の検討状況と導入に向けた課題、本市の考えを伺う (3) 体育の実技指導者派遣事業及び校内自立支援室の取組状況について伺う
		4 中小企業支援について	那覇市産業DX促進支援事業の取組状況と成果、今後の課題について伺う
		5 若者支援について	事業者による若者の人材育成や人材定着の取組を後押しする観点から、社員の資格取得支援及びその後の手当を支給する事業者に対し、本市が一部補助を行う制度の導入を提案する。見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		6 地域の安全 対策について	(1) 識名霊園前の識名繁多川線は、石田中学校生徒の通学路であるが、部活動などで下校が遅くなる生徒にとって安全面への不安が根強い。識名霊園に街灯を設置することなどこれまでの本市の対応について伺う (2) 保安灯や防犯カメラの設置を求める市民の声が多く、地域の安全対策の強化は急務である。現状の取組と今後の強化方針について伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 令和７年６月１０日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	瀬名波 奎 (にぬふあぶし那覇)	1 保育行政について	特別な支援を必要とする児童等の保育園・こども園入園への入園申し込みに関する窓口における、保育士等の人員体制について伺う
	質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	2 道路行政について	(1) ゾーン 30 プラスにおける現在の取組状況を伺う (2) 点字ブロックの維持管理について
		3 物価高騰対策について	全ての市民に対する物価高騰対策が急務であるが、今後本市で行う予定の物価高騰対策について伺う
		4 景観行政について	景観計画改定に向けた取組について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長